

日増しに春の足音が近づいてきました。

3 月の日本の行事といえば雛祭りですね。

館内では 3 年振りに 7 段飾りの雛壇を展示しました。

外国の文化を知ると世界が広がる気持ちがしますが、

日本の伝統的和の文化もなかなか

味わい深いものです。

ぜひ展示中に来てみてください！



■ 今月の新着図書から ■



『世界2.0』 分類 007

佐藤航陽 / 幻冬舎

『セカンドライフ』というメタバースが 2003 年にリリースされた当初、爆発的に広がるのかと思いきやすっかりすたれてしまいました。原因の一つは当時の通信速度の遅さだったとこの本を読んで知りましたが、5G など高速回線が進むなか、メタバースをめぐる状況は一変。これからの未来はどうなる？！



『ようこそドボク学科へ!』 分類 377

佐々木葉 / 学芸出版社

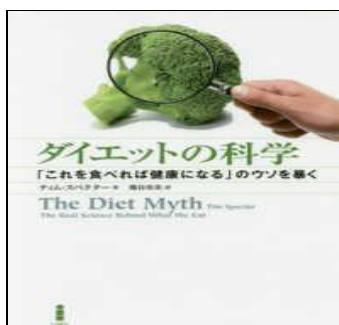
大学にはさまざまな学部や学科がありますが、この本では「土木科」がどんなことを学んでいるのか、ということを紹介しています。学問体系としては工学のなかに位置し、都市・環境・デザインといった町づくりに関わっています。特に地震国である日本では防災を意識した土木建築は重要ですね。



『キリンのひづめ、ヒトの指』 分類 481

郡司芽久 / NHK 出版

子どもの頃からキリンが大好きで、現在は解剖学者としてキリンに関わりつつけている郡司さん。ヒトとは異なる環境に適応してきた動物たちの体と進化をさまざまな部位から研究しています。そもそも「解剖学」とはどんな学問なのか、ということもわかりやすく教えてくださいますよ！



『ダイエットの科学』 分類 498

ティム・スペクター / 白揚社

去年は「やせるゼリー」を食べて体調を崩す、または死亡するという事例も報じられました。「必ずやせる」「食べるだけで簡単ダイエット」など、乱立するダイエット法ですが、この本では体に良いとされてきたダイエットの常識を覆します！



『子どもとおとなの空間デザイン』 分類 525

仲綾子 / 産学社

子どもにも大人にも居心地の良い空間とは、どのような要素が必要なのでしょう？空港や博物館、レストランやカフェなど、今さまざまな場所をつくるにあたり、「空間デザイン」が意識されるようになりました。ちなみにメディアセンターも居心地の良さを工夫しつつディスプレイに取り組んでいます。



『フードテック入門』 分類 588

三輪泰史 / 日刊工業新聞社

フードテックってなんでしょう？日本では厳密には定義は決まっていないようですが、一般的には「食と先端技術が結びついた技術・商品・サービスなどの総称」だそうです。昆虫食や代替肉の開発など、今後ますます注目される食の研究が凝縮して紹介されています。

まもなく実施します!

<リサイクル・ブックエイド>

3月6日(月)のお昼休みから、図書委員による「リサイクル・ブックエイド」をおこないます。これは館内で保存しない娯楽雑誌と家からもってきた古本1冊とを交換するイベントです。集まった古本は、NGOを通じてアジアの子どもたちの教育基金にあてられます。

欲しい雑誌がある人、ご準備を。

(右の画像) 去年のようす



●今月の主な館内展示

「SSH 国内外の女性理系研究者の研修」

SSH 関連で毎年理系の資料がメディアセンター入りますが、今回は「女性の理系研究者」のさまざまな研究をテーマにたくさんの本が届きました。

2月 は国連の定める「科学における女性と女児の国際デー」でもあります。ぜひ国内外の女性研究者の方々の取り組みを読んでみてください。

【生物学者】鷲谷いづみ『生態系のしくみ』

【遺伝学者】太田朋子『分子進化のほぼ中立説』

【解剖学者】郡司芽久『キリンのひづめ、ヒトの指』

【人類学者】長谷川真理子『正解は一つじゃない子育てする動物たち』



など、このほか多数!



「未知の生物"ボッケモン"」展示

理科と美術の IDU 授業で制作された 16 回生(1 年生)の未知なる生物"ボッケモン"たちが、メディアセンター内に一堂に集まりました。「陸地」「空」「水」と生息エリアごとになっています。3月8日まで人気投票(一人1回)も実施中です。ぜひ館内で未知なる生物たちと遭遇し、お気に入りの一匹を見つけてください。個性さまざまな"ボッケモン"たちばかりでとても面白いですよ。

本棚 今月はじまった館内の「未知の生物」"ボッケモン"展示。一年生の理科と美術の授業で制作された、最終的に完成したさまざまな生物を一堂に見ることができ、一匹ずつにポップがついているので、どんな特徴をもっているかがよくわかります。体が透明になって攻撃から逃れられる生物や、ずっとお菓子のことを考えている生物など、個性的でユニークなものばかり。八日まで人気投票もおこなっています。ぜひお休み時間に投票しに来て下さい! 3月一日は卒業式です。六年生に話を聞くと、毎年のように「後期生になつてからが早かった」と話します。皆さんも長いようで短い六年間、心おきなく過ごしてほしいです。(渡邊)